

計画事業番号	00615	事務事業名	生活道路整備事業	担当部署	建設部都市整備課	電話	4233
--------	-------	-------	----------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	道路法、道路構造令			
事務事業開始年度	昭和51年度		個別計画等	-			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ハード事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 5 章) 快適な生活環境のまち	
	(第 3 節) 道路の整備	
	(施策 1) 市内幹線道路・生活道路等の整備	
2 対象	沿線住民及び通行車両	
3 目的と内容	市民にとって最も身近な生活道路を整備することで、振動や防塵対策、雨水の滞留防止を図り、安全で快適な道路環境を確保する。	
4 実施内容 (手段)	28年度まで	(一次改築) 全整備目標延長 L=33,542m 平成28年度末整備延長 L=32,881m 平成28年度末整備率 98.0% (二次改築) 全整備目標延長(第5次総合計画まで) L=9,294m 平成28年度末整備延長 L=6,274m 平成28年度末整備率 67.5%
	29年度	(一次改築) 測量設計 L=50m 道路改良 L=52m (二次改築) 測量設計 L=910m 道路改良 L=613m

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
(一次改築) 路線測量設計 L=270m 道路改良舗装 L=145m (二次改築) 路線測量設計 L=690m 道路改良舗装 L=270m	(一次改築) 路線測量設計 L=240m 道路改良舗装 L=145m (二次改築) 路線測量設計 L=721m 道路改良舗装 L=406m	(一次改築) 路線測量設計 L=50m 道路改良舗装 L=52m (二次改築) 路線測量設計 L=910m 道路改良舗装 L=613m	(一次改築) 路線測量設計 L=277m 道路改良舗装 L=307m (二次改築) 路線測量設計 L=270m 道路改良舗装 L=586m	(一次改築) 道路改良舗装 L=210m (二次改築) 路線測量設計 L=152m 道路改良舗装 L=696m			

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	現状継続とする。等事業における整備率は98.0%となっており、目標達成に向け、引き続き事業を進める。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			149,393	181,383	213,940	177,023	
事業額	直接事業費	国支出金	68,687	87,700	72,590	81,776	
		道支出金	0	0	0	0	
		地方債	69,400	83,300	115,600	72,700	
		その他特財	0	0	0	0	
		一般財源	11,306	10,383	25,750	22,547	
	① 合計	149,393	181,383	213,940	177,023		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500
	④ =②×③	8,400	0	8,400	0	8,400	0
総事業費①+④			157,793	189,783	222,340	185,423	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①整備延長(一次改築)	目標値 実績値	m	32,881 32,881	32,933	33,240 33,450
	②整備延長(二次改築)	目標値 実績値	m	5,993 6,274	6,887	7,473 8,169
	③	目標値 実績値				
	④	目標値 実績値				
成果指標	①整備率(一次改築)	目標値 実績値	%	98.0 98.0	98.2	99.1 99.7
	【累積整備延長/全体計画延長】					
	②整備率(二次改築)	目標値 実績値	%	64.5 67.5	74.1	80.4 87.9
	【累積整備延長/全体計画延長】					
③	目標値 実績値					
【指標の定義(算式等)】						

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかというのと妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	道路を利用する歩行者や車両等の通行の安全を確保するために行政が道路整備を行うことは妥当である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	老朽化した路線の再整備や安全施設の設置を行うことにより通行の安全が確保されていることから、計画どおりに成果があがっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	路線の整備計画内容に応じた補助金制度を活用することで成果の向上を図る。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	道路の新設や改築に際しては、常にコストの縮減を図りながら事業を進めている。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	---	---